

いちご一会とちぎ国体 競技用具整備計画（最終）調査

調査表記載上の留意点

◆ 基本的な留意事項

- 1 会場地市町村で開催する競技ごとに作成すること。
※ 水泳は競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミングを別個に作成すること。
- 2 県競技団体と十分協議のうえ作成すること。
- 3 県有施設や民間施設を使用する市町村は、使用施設の管理責任者と連絡をとり作成すること。
- 4 添付の「記載例」を参考に作成すること。
- 5 入力に際しては様式を変更（セルの結合など）しないこと。
- 6 必要となる競技用具は、会場（施設）の状況、ルール改正等により変更が生じることも考えられるが、現時点で把握できるものを記載すること。
ただし、既に変更が確定している又は変更されることが確実である場合には、変更後のもので記載し、変更時期等の情報を【様式5】に記載すること。
- 7 競技会場及び練習会場が新設予定の場合についても記載すること。
- 8 今回調査では、本大会及びリハーサル大会で使用する競技用具（練習会場分を含む）を対象とする。
- 9 競技用具の整備方法については、現有品の活用又は借用の可否を十分考慮して検討すること。
- 10 税込金額の算出に当たり、消費税額を10%で計算すること。

◆ 様式ごとの留意事項

【様式1】競技用具整備計画調査担当者（最終）調査表

- (1) 「競技名」及び「種別」は、日本スポーツ協会の国体開催基準要項を参照して記載すること。
- (2) 「競技団体名」は県競技団体名を、「担当者」は県競技団体の競技用具担当者を記載すること。「連絡先」は密に連絡が取れる連絡先とし、勤務先又は自宅の別を明記し、勤務先を記載する場合にはその名称も記載すること。

【様式2】競技会場・練習会場及び使用面数等調査表（最終）

- (1) 練習会場は、「練習会場（最終）調査」に記載した施設を記載すること。
- (2) 「施設区分」は設置者（市町、県、民間等）の別を記載すること。
- (3) 「使用面数」は、各会場の使用面数を記載すること。
- (4) 「競技会場名」、「練習会場名」は正式名称を記載すること。なお、2会場以上、2種別以上を実施する場合には、会場名の上に種別を記載すること。

【様式3】競技用具整備計画（最終）調査必要数算出表

- (1) 調査対象は『競技用備品』及び『競技用消耗品』とし、現有で対応するものも含め、本大会及びリハーサル大会で使用する競技用備品及び競技用消耗品はすべて記載すること。（施設及び施設に付帯する設備は除く。）
- (2) すべての競技会場、練習会場についてそれぞれ1種別ごと、1会場ごとに作成し、【様式2】に記載の競技会場及び練習会場の合計数と同様になるように作成すること。同一会場を競技会場・練習会場の両方として使用する場合も、個別に作成すること。（【様式4、5】と併せ、会場ごとに別ファイルで作成すること。）
- (3) 「①市町名」から「⑦施設区分」については様式2の記載と合致させること。
- (4) 各項目には次の内容を記載してください。

①	市町名	市町名を記載
②	競技名	当該会場で実施する競技名を記載
③	種別	当該会場で実施する種別名を記載
④	会場名	正式名称を記載
⑤	面数等	使用するコート、競技面、レーン、台等の数を記載
⑥	会場別	競技会場・練習会場の別を記載（該当項目に○）
⑦	施設区分	施設の設置者区分を記載（該当項目に○）
⑧	大会区分	本大会・リハ大会の区別を記入
⑨	品名	競技会場及び練習会場に必要な競技用具の名称を記載
⑩	必要数	本大会に必要な数量を記載（同一の品名の用具を本大会、リハ大会それぞれで整備する必要がある場合は、個別に記載すること）
⑪	単位	個、枚、本、台、対、組など一般的な呼称を記載（特に、対や組等に注意してください。）
⑫	必要数の算出根拠	必要となる数量について、コート数や試合数等を考慮して算出根拠を具体的に記載（予備を必要とする場合はその数量も含めて積算し、内訳及び予備が必要な理由を記載すること。）
⑬	算出上の留意点等	必要数の算出に当たって留意すべき点等があれば記載

- (5) 記載する行数にあわせた記入用ファイルを使用して作成すること。万一、不足する場合は、表計算のある行を複製して記載すること。（途中を追加した場合には「No.」を順番どおりに修正すること。また、対応する【様式4】についても同様に行を追加すること）
- (6) 記載内容を修正した場合は、【様式4】の記載事項も合わせて修正すること。

【様式4】競技用具整備計画（最終）調査表

- (1) 様式3で記載した競技用具について記載すること。
- (2) 「①市町名」から「⑩単位」については【様式3】の記載と合致させること。その他の記載欄については次のとおり記載すること。

⑭	規格・メーカー	国体で使用可能なものとし、指定メーカーがある場合はメーカー名を記載。市販されていない、海外製である、会場の形状に合わせて製作が必要など特別に発注しなければならない用具は「特注」と明記し、「㉒その他留意事項」に詳細を記載																											
⑮	区分	備品（購入した場合の1台あたり単価（⑲の額）が税込20,000円以上）にはA、それ以外にはBを入力（プルダウンメニューにより入力）（入力すると㉖の合計欄に反映。）																											
⑯	現有数	当該競技施設が現在保有している用具で、国体開催時に使用可能な数量を記載。数量の把握に当たって、検定品である必要性や耐用年数の確認、国体開催までの維持管理等についても把握すること なお、現有数の把握が困難なものについては、「0」を記入すること。																											
⑰	不足数	「⑩必要数」から「⑯現有数」を減じた数を記載																											
⑱	借用	「単価（税込）」及び「金額」は、業者見積りや他の事例などを参考にして予定金額を記入（税額10%。借用料が無償であっても輸送料や保険料が必要な場合はその経費を記入すること。） 「借用先」は相手方名称（団体名、施設名等）を記入（具体的な相手先が決まっていない場合は「未定」で記入すること。）																											
⑲	購入単価	購入した場合の税込単価（1台あたりの単価。税額10%）を記入 ※備品・消耗品の区分のため、記入してください。																											
⑳ ㉑	県購入、 市町購入	購入が必要なものについて記載。発注時期（海外製等、時間を要する場合等）や市町の財政計画等を考慮して、整備年度ごとに記載（税額10%） ※ 現有品の活用及び借用の可否を十分に確認したうえで、購入の必要性を検討願います。 ※ 競技用具の整備区分は下記のとおりとなっていますので、確認のうえ調査表を記入願います。 競技用具整備区分(競技用具整備要項から抜粋) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設区分</th> <th colspan="2">備品購入</th> <th colspan="2">消耗品購入</th> <th colspan="2">借用</th> </tr> <tr> <th>県有</th> <th>市町有・その他</th> <th>県有</th> <th>市町有・その他</th> <th>県有</th> <th>市町有・その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> ※ 「県購入」の記入は県での購入が確約されたもののみを記入願います。	施設区分	備品購入		消耗品購入		借用		県有	市町有・その他	県有	市町有・その他	県有	市町有・その他	県	0	-	-	-	-	-	市町	-	0	0	0	0	0
施設区分	備品購入			消耗品購入		借用																							
	県有	市町有・その他	県有	市町有・その他	県有	市町有・その他																							
県	0	-	-	-	-	-																							
市町	-	0	0	0	0	0																							
㉒	その他留意事項	特注品の詳細や整備方法等、留意すべき点があれば記載																											
㉓	金額の算出根拠	記入した金額の算出根拠について記載（プルダウンメニューにより入力）																											
㉔	オリ対追加分	「国民体育大会における2020年オリンピック対策・実行計画」により正式種目に追加された種目、種別の実施に伴い追加が必要とな																											

		った競技用具について、「○」を記載（プルダウンメニューにより入力）
⑳	使用する大会	対象の競技用具を使用する本大会・リハ大会の区別を記載（プルダウンメニューにより入力）
㉑	合計	計算式を入力してあるため、記入やセルの形式変更は行わないこと

【様式5】競技用具整備に係る留意事項（最終）

- ・ 規格・メーカーの指定、特別発注、海外製品のほか、規格変更やルール改正の見込み、予備品確保の必要性、リハーサル大会との調整など、競技用具の整備にあたり、現時点で判明している特に留意する事項について記載すること。

◆ 参考資料

- ① 第77回国民体育大会 競技用具整備基本方針
- ② 第77回国民体育大会 競技用具整備要項
- ③ 競技用具の種別について